

愛知登文会ニュース 第22号

平成31年1月30日号

1 事業実施報告「愛知登文会特別公開事業」(2018年度)

建物特別公開は今回で5度目の開催となりました。今年度は、県内50か所の建物を公開対象とし、建物見学や建物解説を行うとともに、ツアーやイベントなど数々の企画を実施しました。建物解説の参加者は延べ1,427名、建物見学のみも合わせると延べ2,800名以上の方々に足を運んでいただきました。

10/28(日)北尾張地方

犬山市 旧堀部家住宅、小島家住宅
 「残月の間」、三井家住宅
 (米清旧宅)、川村家住宅、
 旧小守家住宅、尾関家住宅、
 寂光院
 江南市 滝学園本館・講堂・図書館
 扶桑町 川田家住宅

11/17(土)西三河地方

岡崎市 八丁味噌本社事務所、岡崎信
 用金庫資料館、日本福音ルー
 テル岡崎教会、善立寺、旧愛知
 県岡崎師範学校武道場、旧石
 原家住宅、旧本多忠次邸、旧愛
 知県第二尋常中学校講堂
 碧南市 九重味淋大蔵

11/23(金・祝)半田市

半田市 小栗家住宅

11/24(土)尾張地方

瀬戸市 瀬戸永泉教会礼拝堂、旧山繁
 商店
 一宮市 墨会館、旧湊屋
 清須市 柴田家住宅

11/11(日)名古屋市

名古屋大学豊田講堂、名古屋陶磁器会
 館、日本陶磁器センター、日本福音ル
 ーテル復活教会、寛家住宅、中村公園
 記念館・豊頌軒、名古屋テレビ塔、南
 山学園ライネルス館、中濱家住宅

11/18(日)東三河地方

豊橋市 豊橋市公会堂、豊橋市民俗資
 料館収蔵室、下条旧ポンプ
 室・大江川水道橋、小鷹野旧
 ポンプ室・多米旧配水池
 豊川市 トヨテック本社社屋、白井家
 住宅
 新城市 大野宿鳳来館、旧料亭菊水

11/25(日)知多地方

大府市 大倉公園休憩棟・茅葺門
 知多市 木綿蔵ちた、知多岡田簡易郵
 便局、旧岡田医院(雅休邸)、
 旧中七木綿本店
 武豊町 三井家住宅(旧庄屋)、中定
 商店、旧国鉄武豊駅転車台
 美浜町 野間郵便局旧局舎

国登録有形文化財 特別公開



◆10月28日(日)～北尾張地方～

3市町9件の文化財を公開しました。初参加の滝学園では、学園のルーツを探る解説ツアーを企画したところ、予約時期から大きな注目を集めました。本館・講堂・図書館および滝文庫(滝会館)を2時間かけて巡り、歴史的建物の雰囲気堪能しました。参加者からは「滝文庫から始まる、滝学園の学び舎の考え方のルーツがテーマになっていてよかった」といった感想をいただきました。



本館の解説(滝学園本館)



外観の解説(川田家住宅)



吹抜の解説(三井家住宅(米清旧宅))

◆11月11日(日)～名古屋市～

名古屋市内の文化財9件を公開しました。東区では名古屋陶磁器会館と日本陶磁器センターを巡るまち歩きツアーを実施しました。参加者からは「陶磁器会館と陶磁器センターの構造の違い、建設経緯や利活用の差異についての比較解説が勉強になった」「桜通整備のための曳家、海外との会合やGHQの歴史的背景が楽しめた」など、建築分野にとどまらない解説に多くの方から好評価をいただきました。



大ホールの解説(名古屋陶磁器会館)



米野まち歩きの様子(寛家住宅・向野橋)



外観の解説(中村公園記念館)

◆11月17日(土)～西三河地方～

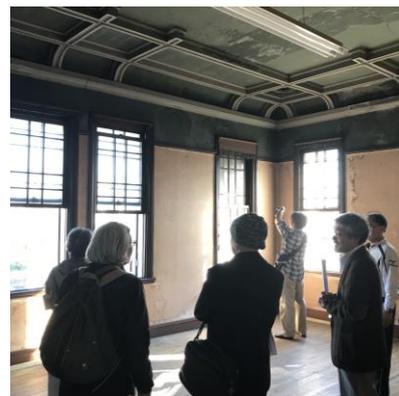
岡崎市を中心に2市9件の文化財を公開しました。初参加の日本福音ルーテル岡崎教会は、名古屋市東区のルーテル復活協会と同じくヴォーリズ的设计で、どちらも尖塔が特徴の建物です。参加者の中にはヴォーリズ建築を目的に来訪された方もみえ、関心の高さがうかがえました。また、当日は好天に恵まれ、明り取りの効果を存分に味わうことができました。



内部の解説(日本福音ルーテル岡崎教会)



大蔵の解説(九重味淋大蔵)



内部の見学(八丁味噌本社事務所)

◆11月18日（日）～東三河地方～

豊橋市を中心に3市8件の文化財を公開しました。豊橋市内2か所で公開した5件の上水道施設は、本年度11月に登録されたばかりです。今回の公開箇所としては他とは趣向の違うこともあり注目度の高い施設でした。ポンプ室の装飾や広大なろ過池、地下に広がる配水池など見どころも多く、「長年見たいと思っていた」という感想もあり、特別公開の醍醐味を感じられました。



外観の解説（下条旧ポンプ室）



内部の様子（多米旧配水池）



応接室の見学（豊橋市公会堂）

◆11月24日（土）～尾張地方～

瀬戸市・一宮市・清須市で5件の文化財を公開しました。清須市の柴田家住宅は市内唯一の登録有形文化財です。特別公開では広報やツアー企画など、毎年意欲的に参加いただいています。参加者からは「歴史や地域に関する使用者の手作り資料があり、説明も丁寧でわかりやすかった。保存の大変さと使命を感じられた」といった感想があり、所有者の意欲や努力の一端を感じられる機会となったようです。



所有者による解説（柴田家住宅）



倉庫の見学（旧山繁商店）



湊屋倶楽部代表による解説（旧湊屋）

◆11月25日（日）～知多地方～

知多市を中心に4市町9件の文化財を公開しました。美浜町では、野間郵便局旧局舎の公開に合わせ、あいち Heritage 2期四の会が主導となって旧街道の街歩きツアーを開催しました。解説板を設置したり、庭先まで見学させてもらったりするなど、多くの所有者との信頼関係があるからこそできる充実したツアーでした。



内部の解説（野間郵便局旧局舎）



茅葺屋根の解説（大倉公園茅葺門）



蔵の解説（旧中七木綿本店）

◆11月23日(金)～半田市～

地域のイベント「半田運河の光る夜 ほとり酒場」にあわせて小栗家住宅を公開しました。自由見学は範囲を限っての公開でしたが、見どころを紹介するポップが置かれるなど、建物の魅力を堪能できる工夫がされていました。夕方からは障子を使ったプロジェクションマッピングが行われ、文化財の一味違う楽しみ方に多くの人が見入っていました。



土間の見学



障子プロジェクションマッピング

参加者の意見・感想 メール・ネットアンケートより

◆ ご感想・よかったところ ◆

- ・身近に専門家の人たちの解説を聞けるこんな機会があり、とてもうれしく思った。
- ・今回ツアーに組まれているプログラムに参加したが、興味を引かれた。今後も付近の歴史を含めて企画されるツアーに参加したい。
- ・説明が専門的にならないことで、多くの参加者の興味を引きつけられたように感じた。
- ・建築とは関係のないと思われる一般の方々の参加が多く、この建物見学会の目的のひとつが果たされているのではと感じた。
- ・今年は予約不要の物件が増えて、廻りやすかった。
- ・季節の良い時に実施され、いろいろなまち、建築を歩いて巡り大変楽しかった。
- ・愛知にはいい建物がたくさんあるので、みなさまの取組がさらに盛り上がり、より多くの方が歴史的な建物に注目することになれば、そういった建物が取り壊されてしまうことも減るだろうと思う。

◆ ご意見・改善してほしいところ ◆

- ・時期的に他の県などで開催される建物イベントと重なり、諦めてしまうものが多いのがちょっと残念。
- ・もう少し長い期間の開催、同じ物件を複数日での開催、今後も開催継続をお願いしたい。
- ・より見学しやすいように自由見学を増やしてほしい。
- ・文化のみちのイベントと時期をそろえて集中した方が遠方の方が参加しやすい。
- ・事前にパンフレットの入手場所を知りたかった。
- ・PR方法や協力先を広げ、場合によっては企業や公共・学校へも働きかけて動員することもあって良いのでは。まずは知ってもらうことを徹底することが重要。
- ・建物解説のおもしろさは建物自体の持つ魅力は勿論、解説者によってもかなり左右されるように思う。
- ・解説時間は一物件あたり 30 分設定では厳しい。移動等を考えると 1 時間は見ておいた方が安全。
- ・所有者に過度の負担が掛からないよう工夫してほしい。

編集後記

今号では、建物特別公開についてご報告いたしました。今年度は昨年とは反対に全日天候に恵まれ、見学・まち歩き日和となり大変良かったです。

イベント終了後、メールでお申込みいただいた方を対象にアンケートを行いました。回答いただいた43名のうち半数以上が初めて参加された方であり、少しずつ本会の活動を広めていけていることを嬉しく思います。

建物特別公開は、皆さんからの意見を参考に来年度以降もより良い形で継続していけたらと思います。お気づきの点があればぜひご意見をお寄せください。また、所有者の皆様、解説者の皆様には、引き続きご協力をお願いいたします。

愛知登文会ニュース 第22号

発行日：平成31年1月30日
発行者：愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
〒461-0005 名古屋市東区東桜二丁目9-34
成田ビル高岳3階
名古屋テレビ塔株式会社内
TEL 052-325-2951 FAX 052-325-2952
E-mail info@aichi-tobunkai.org
HP http://www.aichi-tobunkai.org
Facebook @aichi.tobunkai
Twitter @aichtobunkai

※名古屋テレビ塔のリニューアル工事に伴い、事務局を一時移転しています。移転期間 2019年1月～2020年夏(予定)